

拙 宅付近の公道にITEA会員であるA社の社名が入ったパケット車が、一定のスパンをおいて3台連なって作業をしていました。パケット車3台も登場し、しかも道路の片側の通行を止めているとはなんとも大げさで、何か大規模・重大なトラブルでもあったのか、と心配になりました。急いで拙宅に戻り、通信関係の点検をしましたが何の異常もなく、さらには約2時間後に現地を通りかかると、パケット車はすでに移動した後でした。

数日後、NTT東日本から「光ケーブルのメンテナンス工事のため○月△日AM9:00~PM5:00の時間内に40分程度サービスが利用できない、施工会社はA社」という通知が送付されてきて、パケット車の隊列はその事前調査だったと理解しました。当の工事は無事終了したようで、家人によると偶然サービスを利用していなかったのか、サービス停止すらも気付かなかったようです。

ところで、工事通知の「AM9:00~PM5:00の時間内に40分程度サービスが利用できない」ですが、日中帯8時間もの長時間のウインドウの中で40分サービス停止。宅配便でも配達時間を指定できるのに、これでは結局「いつサービスが停止する」といった情報が無いに等しいと思ったのは筆者だけでしょうか。(I.O)

天 気予報でよく聞くエアコンの適切な使い方とは、どんなものなのでしょう。

拙宅では今年、24時間常時冷房をかけています。出勤などで不在の時でも常に設定温度26度前後でつけっぱなし。この時期は、エアコンを切るとすぐに室温が上がり、半日で30度を超しますが、そこから快適な温度に下げるのにどれだけの電力を使うことか。リアルタイムで消費電力量を表示する機器によると、室温30度から25度に下げるのに2.5~3kw程度の電力を、最低2~3時間かけ続ける必要があります(3階実測)。

一方、24時間常に稼働させた場合、1階と3階で1台ずつ、計2台つけっぱなしでも、安定運行になれば毎時1.0~1.3kwで済みます。

別世帯の弟宅では昨年から24時間常時稼働させているのですが、以前に比べて電気代が月に5,000~6,000円安くなったと大絶賛していました。そこで私も、今年8月から24時間常時稼働することに…。快適です。

たとえエアコンをつけなくても、冷蔵庫やレコーダーなどで0.7~0.9kw程度の電力は常に使用しているので、それが1.0~1.3kwになってもさほど差はありません。

むしろ快適、熱中症になりにくい、夜寝汗をかかないので朝シャワーを浴びずに済むなど、メリットの方が多いです。電気代節約は期待していませんが。

デメリットは、エアコンの酷使と外出時に汗を多くかきやすくなったことでしょうか。これが気象庁推奨の適切な使い方かどうか分かりませんが、快適なうえ経済的なのは事実です。笑。(Y.H)

こんな時が危ない!

- 工事繁忙期よりも、終期、特に撤収作業時
- 非常に危険と思われる作業よりも、それほど危険と思われない作業時
- 同一作業が長く続くよりも、1日~2日とか半日、あるいはもっと短時間で終わる作業時
- わかりきった常識的な作業手順を守らない時
- 作業時に積極的な人が、指示以外の作業をした時
- 安全設備を取りつける段取りに取りかかる前
- 教育を十分うけているはずの職長や工事監督がルール無視の行動をした時
- 立入り禁止箇所、危険箇所を承知していて、そこへ行った時

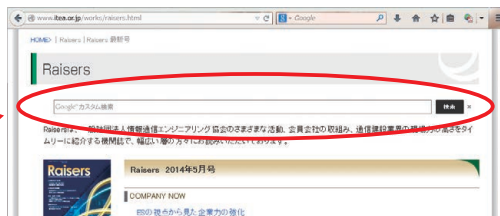
「Raisers」はホームページでも閲覧可能です!

「Raisers」の最新号から過去記事までホームページで閲覧することができます。

<http://www.itea.or.jp/works/raisers.html>

また、ホームページ内の検索窓から

読みたい記事の関連キーワードにより全文検索も可能です。是非ご利用ください。



Raisers第68巻第5号(通巻第744号) 2020年9月5日印刷 2020年9月10日発行

本体価格600円(税別) ※会員、特別会員の誌の購読料は、会費の中にこれを含む

■編集 一般社団法人情報通信エンジニアリング協会 〒150-0033 東京都渋谷区猿樂町3-3

Tel. (03) 3464-3211(代) Fax. (03) 3464-3216

■発行所 一般社団法人電気通信協会 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-1-1 如水会ビルディング6階

Tel. (03) 3288-0608 Fax (03) 3288-0615

(本誌掲載記事の無断転載を禁じます。)

